

緊急集会「東北アジアの平和と日朝国交正常化～制裁をやめ対話と人道支援へ」 の呼びかけと賛同のお願い

さしもの猛暑もようやく勢いを失ったように思われます。

朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の核開発をめぐる6カ国協議は、核実験実施などの事態があったものの、2007年2月13日、朝鮮半島の非核化に向けて各国がとるべき初期段階の措置を決めた合意文書を採択しました。北朝鮮が60日以内に寧辺の核関連施設(再処理施設を含む)の停止および封印するとの初期段階措置は、大きく遅れましたが、7月に実施されました。また、米朝間協議の進展や、朝鮮半島休戦体制を平和体制に転換するための当事国間論議が年内に始まる動きなど、全体として多くの点で対話と協調に向けた前進を見えています。事態は、朝鮮半島における戦争状態の解消の方向にすすむとともに、米朝国交正常化が実現する可能性も高まっています。

これに対して、日本では、安倍内閣が、北朝鮮に対する経済制裁をするとともに、各地の朝鮮総連関係の団体や人々への弾圧や抑圧を続けてきました。人権侵害を批判すべきマスメディアまでが、北朝鮮バッシングの渦のなかにいます。日本政府は、大水害を受けた北朝鮮への人道支援に対しても経済制裁を加えています。

しかし、国際的な動きや参院選に於ける与野党逆転の状況のなかで重要な転機を迎えています。

いま、改めて日朝両政府に対して、日朝ピョンヤン宣言を基礎に、制裁や対立ではなく、対話をもって両国の懸案課題の解決を求めていく必要があります。そのためにも10月13日の経済制裁延長をやめさせ、人道支援をすすめていかなければなりません。東北アジア連絡会の呼びかけで、下記の通り、緊急集会を10月3日に開催します。これまで東北アジアの平和に向けて努力してきた諸団体・個人が現状認識をともにし、いかにして現状を打開するかを協議し、共同のアピールを採択し、日本政府に要望し、新たな世論形成をはかろうというものです。

ぜひとも、みなさまのご協力・ご賛同をお願い申し上げます。

- 名 称: 緊急集会「東北アジアの平和と日朝国交正常化～制裁をやめ対話と人道支援へ」
日 時: 2007年10月3日(水)18:30～20:30 18:00開場 参加費:500円
会 場: 日本教育会館8階第1会議室(千代田区一ツ橋2-6-2 03-3230-2831)
内 容: 来賓あいさつ(政党・国会議員)／講演・提起＝「6カ国協議をめぐる状況と今後の展望」李鍾元(立教大学教授)、「日朝関係をめぐる状況と問題点」和田春樹(東大名誉教授・日朝国交促進国民協会事務局長)／報告＝水害の状況・訪朝報告、枝川学校関係者、在日の人権問題／集会アピール(政府への要請文)採択
主 催: 緊急集会実行委員会 呼びかけ＝東北アジア連絡会
(東北アジアに非核・平和の確立を!日朝国交正常化を求める連絡会)

緊急集会「東北アジアの平和と日朝国交正常化～制裁をやめ対話と人道支援へ」の趣旨に
ご賛同いただけましたら、必要事項にご記入の上、返送してください

お名前 _____ 肩書き _____

団体名 _____

連絡先住所 _____

TEL _____ FAX _____

E-mail _____

返信先 FAX:03-5289-8223 E-MAIL:peace-forum@jca.apc.org
集会の内容など最新情報は <http://www.peace-forum.com/> をご覧ください

連絡先＝フォーラム平和・人権・環境

千代田区神田駿河台3-2-11総評会館5F Tel03-5289-8222 Fax03-5289-8223